

令和元年度 農山漁村振興交付金(地域活性化対策) 事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和元年度に実施された「農山漁村振興交付金(地域活性化対策)」の事業について、「農山漁村振興交付金(地域活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2262号農林水産省農村振興局長通知)第11の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和元年度に交付金事業を実施した北海道内の6地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。その結果、優良と認められる地区が6地区との評価結果となった。

3. 各地区の評価結果

●地域活性化対策

6件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評 価 コ メ ン ト
				H30	R元	R2	R3	R4		
農村振興局	北海道	中標津町	なかしべつグリーンツーリズム推進協議会	●	●	□			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	今金町	ソーシャルタウン今金町推進協議会	●	●	○			A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	更別村	更別村スマート産業イノベーション協議会		●	○	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	斜里町	斜里町スマート定住推進協議会		●	○	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	岩見沢市	岩見沢市スマート定住促進協議会		●	○	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。
農村振興局	北海道	旭川市	西神楽地域活性化対策協議会		●	○	○	□	A	総合的に目標の達成状況が優良と認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要綱第6の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(農山漁村普及啓発対策及び農山漁村交流対策)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:大江靖雄(東京農業大学教授)

委員:市田知子(明治大学教授)、加藤由紀子(北海商科大学教授)、木村宏(北海道大学教授)、森久美子(作家)

【令和2年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会

- 1 日 時 : 令和2年9月17日(木) 13:30~17:45
- 2 場 所 : 【Web会議】(東京会場) 農林水産省農村振興局農村政策部長室、(札幌会場) 北海道農政事務所 大会議室
- 3 議事概要
 - ① 令和2年度評価対象地区の評価方法について
本年度の評価方法について説明し、了承を得た。
 - ② 令和2年度評価対象地区の評価について
令和元年度に事業を実施した6地区について、取組概要及び評価案に関して説明し、質疑応答を行った。
- 4 主な意見

第2回評価委員会

- 1 日 時 : 令和2年10月7日(水) 10:30~12:00
- 2 場 所 : 東京農業大学 会議室
- 3 概 要
 - ① 令和2年度評価対象地区の評価について
令和元年度に事業を実施した6地区について、評価案等に関して、了承を得た。
- 4 主な意見